

留学報告

2019/10/25 文責：高橋 響(福屋研究室)

福屋研究室所属の高橋です。台湾での生活にもだいぶ慣れ始め、過ごしやすい気温、美味しい食事、集中できる環境のおかげでストレスなく卒業設計を進められています。

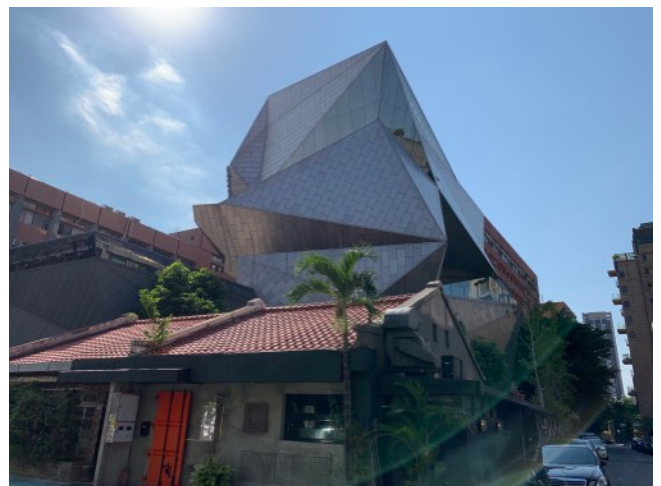
今週自分は、卒業設計の調査のためにバスで1時間ほどかけて台北に行き、主な対象である街並みを観察しながら台北を歩き回りました。(1) また一方で現代的な建築にも同時に見て回っていて、国立台湾師範大學大師美術館(2)や富富話合(3)では、周囲の街並みやスケール感が意識された形態が、新しい台北の景色を構成している様子も見る事ができました。

普段は週一回のエスキスに向けて調査や作業に取り組んでいますが、夜は現地の学生たちと食事に行ったりしてリフレッシュしながら交流を深めています。台湾には所々に日本食が食べられる店があり、写真(4)は大学の近くにある焼き鳥屋です。普通の焼き鳥もありながら、台湾オリジナルのメニューなどもあり、なかなか面白いです。

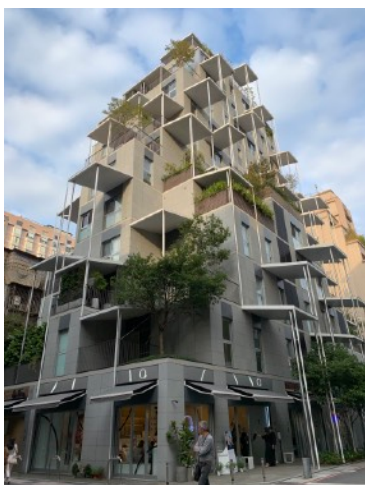
この短期留学も早いもので、もう少しで折り返しというところまで来ました。残りの期間もこの調子で有意義に過ごしていきたいと思っています。



1. 台北の街並み



2. 国立台湾師範大學大師美術館



3. 富富話合(集合住宅)



4. 現地学生との交流